

第71回国民体育大会中国ブロック大会

日 時	2016年8月20日(土) 11:05~	少年男子
会場名	岡山市総合文化体育館	(A)コート

鳥取 77	{	19 — 20 18 — 21 23 — 23 17 — 22	}	86 岡山
-------	---	--	---	-------

選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル	選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル
永井 大智	(4)	2		1		5	秋岡 和典	(4)	21	1	8	2	3
岸本 浩暉	5	13	3	1	2	5	伊藤 聖浩	5	9	1	3		2
宮崎 翔太	6	28	6	5		2	細田 龍一	6	4		2		2
大塚 涼生	7	26		10	6	2	家原 滉二郎	7	0				1
中 耕平	8	2		1			大山 直登	8	1			1	4
馬場 大輔	9	0					小原 拓真	9	13		5	3	1
北田 朋也	10	0					太田 知佑	10	6		1	4	1
澤田 尚典	11	0					國次 立樹	11	10		5		
田代 葵	12	0					吉田 新	12	0				
種子 達哉	13	2		1			原田 侑弥	13	6	2			1
佐々木 駿輔	14	0					岡田 聖士	14	13	1	3	4	
岩本 卓巳	15	4		1	2	4	島田 龍太郎	15	3		1	1	1
合 計		77	27	40	10	18	合 計		86	15	56	15	16

戦 評

1Q 鳥取5, 7, 8, 10, 15、岡山4, 5, 6, 8, 10、両者マンツーマンでスタート。鳥取5の3Pでゲームが始まる。岡山5も3Pのお返し。鳥取は早い展開から、積極的な攻撃で得点をする。岡山は4の1対1からの展開で得点。残り5分、7-11鳥取リード。鳥取はディフェンスを頑張りスティールからの得点を重ねる。岡山ゴール下にボールを集め対応し、20-19で岡山のリードで1Q終了。

2Q 岡山は14, 15にボールを集め得点する。鳥取は6の3Pなどで得点。残り6分25-28鳥取リード。岡山13の連続3Pで逆転。鳥取7、岡山8などが互いに得点し譲らない。一進一退の攻防となり2Q、41-37岡山リードで前半終了。

3Q 鳥取13のディフェンスリバウンドから速攻を出す得点ならず。岡山はディフェンスを頑張りじりじりと突き放しにかかる。残り6分48-41岡山リードで鳥取タイムアウト。その後も岡山4の1対1で得点していく。鳥取は5を中心に粘り強いディフェンスから速攻を仕掛け55-53岡山リードの2点差まで追いつく。残り2分、鳥取は3-2ゾーンをするが岡山14などの得点で64-60岡山リードで3Q終了。

4Q 岡山14のドライブやゴール下の活躍、鳥取6の3Pなどで互いに譲らず、残り4分岡山4がゴール下を決め75-70岡山リードで鳥取タイムアウト。鳥取はオールコートで逆転を狙うが、岡山は落ち着いたボール運びで逆に点差を広げ81-73岡山リード。鳥取は最後まであきらめずディフェンスを頑張るが、86-77で岡山の勝利となった。

第71回国民体育大会中国ブロック大会

日時	2016年8月20日(土) 13:00~	少年女子
会場名	岡山市総合文化体育館	(B)コート

岡山 57	}	71 広島
21 — 14		
8 — 22		
20 — 20		
8 — 15		

選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル	選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル
塩見 あずさ	(4)	21		9	3	1	竹内 優香	(4)	16	4	2		2
牧野 美保	5	0					井上 美優	5	0				
浜瀬 未夢	6	7	1	2		1	三間 瑠依	6	17		7	3	
岡田 七海	7	0					國岡 沙奈	7	0				
青木 翔菜琳	8	8		4		3	奥村 鈴	8	26	1	8	7	1
池田 恵那	9	0					小田 侑加	9	12	2	3		1
田村 幸子	10	4		2		4	石井 琴奈	10	0				
那須 愛加	11	9	1	3		2	西野 梨奈	11	0				
森 夕佳	12	6		3		4	八城 実莉	12	0				3
藤原 光彩	13	0					楠木 直美	13	0				
小坂 幸羽	14	2		1			三木 知春	14	0				
西川 日那	15	0					中本 葉月	15	0				1
合計		57	6	48	3	15	合計		71	21	40	10	8

戦 評

両チームマンツーマンで試合開始。序盤、岡山は11のリバウンドからの速攻で連続得点。広島は6のハイポストを起点に攻撃をするが、お互いにディフェンスを粘り、5分経過した時点で岡山6-4広島と両者とも得点が伸びない。しかし、広島が4と9の連続3Pを決めると、岡山も6の3Pなどで追い上げ、ゲームのテンポが一気に加速する。残り2分、岡山4がインサイドプレーで広島のファウルを誘い、フリースローを2本とも決めて岡山17-14広島とリードを奪った時点で広島はタイムアウト。しかしその後も広島は得点が止まる一方、岡山は得点を重ね、岡山21-14広島で1Qを終えた。

2Q開始直後、広島8が1対1からのドライブで得点した後は両チームとも互角の戦いをする。残り7分、岡山25-20広島となったところで、広島がタイムアウトでリズムをつかもうとするが、直後に岡山が11のスティールからの速攻で岡山27-20広島とリードを広げる。広島は6のインサイドを狙うが、マッチアップする岡山12の執拗な守りにボールを入れることができない。残り4分、ようやく広島6のインサイドが決まり、広島が流れを取り戻すかというところで、岡山はタイムアウトを取る。しかし岡山がリバウンドの後のパスミスからファウルで広島にフリースローを与えてしまうと、広島6が確実に2本決め、岡山29-26広島と詰め寄る。岡山はリズムを崩し、ターンオーバーなどが続き得点が止まる。広島はここぞとばかりにパターンオフenseを4の3Pで成功させると、終盤の流れを一気に奪い、岡山29-36広島と逆転リードして2Qを終えた。

3Q、岡山は最初のオフenseで11が3Pを決めて追い上げにかかるが、広島も6のバスケットカウント、8のドライブなどで得点を重ねて追従を許さない。残り5分、岡山が4のインサイドプレーからバスケットカウントを決めて岡山45-50広島とすると、岡山は10の連続オフenseリバウンドから得点を伸ばし、残り3分には岡山49-50広島と1点差まで詰め寄る。しかし完全にリズムは取り戻せず、その後は再び得点が止まる。広島は6がリバウンドからのシュートで岡山のファウルを誘うプレーで勢いに乗り、岡山49-56広島と再びリードを広げて3Qを終えた。

4Q、1分が経過した時点で広島が8のドライブで4Q最初の得点を決めた時点で、岡山は早めのタイムアウトを取ってリズムを切ろうとする。タイムアウト後、岡山は14のスティールから速攻を確実に決め、流れを掴もうとする。しかし広島も24秒オーバータイムぎりぎりの厳しいショットを6が決めた直後、9のシュートブロックからボールを奪い速攻に繋げるなど、攻撃の勢いを緩めない。7点の差が縮まらない時間が続く中、残り3分で広島4が3Pを決めると、続いて広島9も3Pをねじ込み、岡山55-68と、一気に広島が岡山を突き放した。岡山はたまたまタイムアウトを取るが、広島のディフェンスの前に得点は伸びず、最後は広島が時間をうまく使って岡山56-71広島で勝利を収めた。

第71回国民体育大会中国ブロック大会

日 時	2016年8月20日(土) 14:35~	成年女子
会場名	岡山市総合文化体育館	(C)コート

広島 70	}	20 — 9 21 — 20 14 — 20 15 — 24	}	73 岡山
-------	---	---	---	-------

選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル	選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル
清水池 美緒	(4)	0				2	菅野 千尋	(4)	18	1	5	5	3
三好 由梨亜	5	2		1			犬飼 ひろ美	5	4		2		1
三吉 綾子	6	2			2		筒井 悠月	6	15	1	5	2	4
萱嶋 沙羅	7	10	2	2		1	山崎 瑛奈	7	0				5
大枝 綾子	8	20		9	2	1	那須 友莉奈	8	6		1	4	5
上長 美菜	9	0				1	平田 桃子	9	6	2			
山田 莉々	10	13		4	5	5	藤原 穂香	10	7	1	2		
針本 楓	11	0					中西 永馨	11	0				
木村 夏菜	12	2		1		3	植村 円香	12	0				3
大道 玲奈	13	0					原 絵美	13	17		6	5	
中島 明香里	14	9	3			1	大山 紗英	14	0				
小笠 海穂	15	12		2	8	4	久山 羽菜	15	0				
合 計		70	15	38	17	18	合 計		73	15	42	16	21

戦 評

1Q 両チームマンツーマンでスタート。開始序盤、高さで勝る広島がインサイドを中心に攻め、じわりと差を広げ始める。岡山はファウルが増えると同時にシュートが決まらず、なかなかリズムをつかめない。広島7、広島14の3Pが連続で決まり、さらに差を広げ、20-9の広島リードで1Qが終了。

2Q 開始早々、岡山4、岡山9の3Pが連続で決まり、攻撃のリズムをつかみ始める。しかし、広島は厳しいディフェンスと高さを生かしてプレイで流れを渡さない。高さを生かしたインサイドの強さに対し、岡山のファウルがさらに増える。広島は、中外の効率の良い攻めで開始7分でさらに点差を広げ、岡山はタイムアウトを要求。その後は、岡山4のドライブからのバスケットカウントなどで反撃するが、点差を縮めることができず、41-29の広島リードで前半を終了。

3Q 開始1分、岡山8が5ファウルで退場。序盤は互いのシュートが決まらず点差は変わらない。しかし、徐々に岡山が得点を重ね、リズムに乗れない広島は5分過ぎにタイムアウトを取る。岡山4のバスケットカウントなどで5点差となるが、広島がインサイドを攻め、徐々にフリースローなどで得点を重ね、岡山も粘りを見せ点差を縮め、55-49の広島リードで3Qが終了。

4Q 広島14の3P、広島8のインサイドなどで序盤のリズムをつかむ。岡山も岡山13のプレイで得点を重ね、残り6分強、岡山10の3Pで3点差となり、広島はタイムアウト。波に乗った岡山は、岡山5のプレイで逆転するが、広島も粘りを見せ、残り3分で同点となる。お互い得点が決まらない中、岡山13、広島15のフリースローでふたたび同点。残り20秒、岡山が1点逆転し、広島はタイムアウト。広島、直後の攻めでオフェンスファウルとなり岡山ボール。その後、広島はファウルゲームで得たフリースローを、岡山4が2本とも確実に決め、3点差に広げそのまま逃げ切り、73-70で岡山の勝利。